

墨田区のお知らせ2012.11.11 NO.1692 (毎月1日・11日・21日発行)

# すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

すみだと全国の旬間歳時記

●緑町公園のイルミネーション  
緑町公園(亀沢2-7-7)では、毎年11月中旬から翌年1月中旬ごろまで、約1万5000個の電球によるイルミネーションの点灯が夜間に行われており、付近一帯が幻想的な雰囲気に包まれる。なお、緑町公園内には、平成27年度に「すみだ北斎美術館」が開館する予定。

2つの矩形が寄り添うシンボルは、墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、区および区職員との協働・協治を表すものです。

- 2面以降の主な内容
- 2・3面…「すみだ北斎美術館」開館に向けて
- 4面…コミュニティ会館のご利用を
- 5面…は～もに～
- 6面…すこやかライフ
- 7・8面…講座・教室・催し

☎ <http://www.city.sumida.lg.jp/>

## 区民の誇りである葛飾北斎を顕彰し、地域を活性化する拠点「すみだ北斎美術館」の開設準備を進めています

世界的に評価の高い絵師・葛飾北斎は、現在の北斎通り(亀沢)付近で生まれ、90年の生涯のほとんどを「すみだ」の地で過ごしました。区では、郷土の偉大な芸術家・北斎を区民の誇りとして永く顕彰するため、「すみだ北斎美術館」の開設準備を進めています。開館後は、新たな文化創造の拠点としてだけでなく、まち歩き観光の新拠点として地域産業等の活性化にもつなげていきます。平成27年度に開館予定の「すみだ北斎美術館」に、ぜひ、ご期待ください。



すみだ北斎美術館



錦絵「富嶽三十六景 凱風快晴」



「すみだ北斎美術館」の外観イメージ



北斎肖像(溪斎英泉画)

### すみだが生んだ、世界の偉人・葛飾北斎

富士山を描いた錦絵「富嶽三十六景」等の作品で知られる絵師・葛飾北斎は、宝暦10年(1760年)に本所割下水、現在の北斎通り(亀沢)付近で生まれました。

90年の生涯で93回も引っ越しをしたといわれる北斎は、そのほとんどを「すみだ」の地で過ごし、当時のすみだの風景を描いた作品も数多く残しています。

国内外の芸術家に大きな影響を与えた北斎は、平成11年(1999年)、アメリカの『LIFE』誌のアンケートで、「この1000年で最も重要な功績

を残した世界の人物100人」に選ばれた、唯一の日本人です。

### 北斎の偉業を顕彰する美術館がすみだに

区では、区民の皆さんに地域への誇りと愛着を深めていただけるよう、9月に制定した「墨田区文化芸術振興基本条例」に基づき、文化芸術の振興を図る施策を展開していくこととしています。その一環として、すみだが生んだ偉大な芸術家・北斎を区民の誇りとして永く顕彰するため、生誕の地・亀沢にある緑町公園内に「すみだ北斎美術館」を開設する準備を進めています。

この美術館では、北斎と門人(弟

子)の作品や「北斎とすみだとの関わり」についての調査研究をもとに、区所蔵作品などによる常設展や企画展を実施するほか、「北斎のまち すみだ」を国内外にPRする事業を行います。これらにより、東京スカイツリー®、江戸東京博物館などの各観光拠点とともに、まち歩き観光の新たな拠点として、地域産業等の活

性化にもつなげていきます。いつまでも区民の皆さんに愛され、世界中から多くの方が訪れる、「国際観光都市すみだの新名所」となるよう、27年度の開館をめざして準備を進めていますので、ぜひ、ご期待ください。

【問合せ】文化振興課北斎美術館開設担当 ☎5608-6115

### ■「すみだ北斎美術館」は、このような施設です

北斎の顕彰を通じ、区民の皆さんが地域への誇りと愛着を深める場	子どもから大人まで、区民の皆さんが優れた美術作品に触れられる生涯学習の場
東京スカイツリー、江戸東京博物館等の各観光拠点と連携した地域活性化の拠点	国内外に向けた情報発信や、来館者と区民の皆さんとの交流を行う場



北斎が見たら喜ぶような特徴的なデザインの美術館誕生をきっかけに、暮らしやすく活気あるまちを創りたい

北斎通りまちづくりの会 会長 小林俊介さん

北斎通り周辺には、江戸東京博物館をはじめとして、特徴的なデザインの建物がいくつもあるので、さらに「すみだ北斎美術館」が完成すれば、新たな景観の街並みができあがります。その街並みを見たら、斬新な手法で作品を描き続けた北斎も、きっと喜ぶでしょうね。

地元のシンボルとなる北斎美術館の誕生は、両国から北斎通りを通過して錦糸町まで、区の南部地域一帯が大きく変わる絶好のチャンスです。

来年には建設が始まるとのことなので、開館に向けて目に見える形で準備が進んでいきますよね。そうすれば地元の人も、自分たちに何ができるのか、どうしたら「まち歩き観光」につなげられるのか、などと具体的に考えていくようになるでしょう。

北斎美術館をきっかけに、地元の商店や企業、転入者なども含めた私たち住民と区で、よく話し合っ、いつまでも暮らしやすいまち、活気あるまちを創っていききたいですね。

【開館予定時期】平成27年度【所在地】亀沢2-7(緑町公園内)【構造】鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)、地上4階・地下1階建て【延床面積】3326.8m<sup>2</sup>

4階	常設展示室(約190m <sup>2</sup> )、企画展示室(約200m <sup>2</sup> )、展望ラウンジなど
3階	企画展示室(約390m <sup>2</sup> )など
2階	収蔵庫、書庫、事務室など
1階	エントランスホール、図書室、講座室、ミュージアムショップ、多目的トイレなど
地下1階	ボランティア室、授乳室など